

第31回地方公務員共済組合連合会資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：令和元年7月2日（火） 11:05～12:00
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席した委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員 ・高山委員
 - ・竹原委員
4. 議 事
 - (1) 平成30年度各積立金の管理及び運用に関する運用報告書
 - (2) 平成30年度各積立金のリスク管理の状況
 - (3) 令和元年度（4月～5月）の資産配分状況について
 - (4) 退職等年金給付調整積立金の基本ポートフォリオの検証について
 - (5) 令和元年財政検証等の状況について

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
- ・その後、意見交換が行われた。

- (1) 平成30年度各積立金の管理及び運用に関する運用報告書
 - 長期的な運用状況について、年度での報告だけでなく、昨年の第3四半期のように運用が厳しいときにも記載があると良いのではないか。
 - 国内株式の運用機関の数がかなり多い。全体で見るとスタイルが偏っているようである。特に意図がないならば、意図せざるリスクは修正した方が良く考える。スタイルの偏りについて運用哲学によるものであれば、維持することもあり得る。いずれにせよ、運用機関の数が多いと考えられるので、少し整理する必要があるのではないか。
- (2) 平成30年度各積立金のリスク管理の状況
 - 前回までの委員会において示された資料を見ると、業種別保有状況であまり乖離が見られないため、パッシブ的な運用をしているのかと思っていたが、今回新たに示されたリスク指標の資料では、アクティブ運用において、様々なリスクをとっていることがわかった。

以上